

生津小学校 学習到達目標

外国語科 聞くことの目標

- ア ゆっくりはっきり話されれば、自分のことや身近で簡単な事柄について簡単な語句や基本的な表現を聞き取ることができるようにする。
- イ ゆっくりはっきり話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができるようにする。
- ウ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、短い話の概要を捉えることができるようにする。

6年生 聞くこと

- ゆっくりはっきり話されれば、自分や相手のこと、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、
- ・聞き取りにくかったときに繰り返しを求めながら、相手の考えや気持ち、事実等の具体的な情報を聞き取ることができる。
 - ・50～60語程度の話を聞いて、大切な言葉を手がかりにしながら、話の概要を捉えることができる。

5年生 聞くこと

- ゆっくりはっきり話されれば、自分や相手のこと、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、
- ・英語特有の音やリズム、イントネーションを聞き分けながら、簡単な語句や基本的な表現を聞いてそれらを表すイラストや写真などを参考にして必要な情報を得ることができる。
 - ・40～50語程度の話を聞いて、大切な言葉を手がかりにしながら、話の概要を捉えることができる。

外国語活動 聞くことの目標

- ア ゆっくりはっきりと話された際に、自分のことや身の回りの物を表す簡単な語句を聞き取るようにする。
- イ ゆっくりはっきりと話された際に、身近で簡単な事柄に関する基本的な表現の意味が分かるようにする。
- ウ 文字の読み方が発音されるのを聞いた際に、どの文字であるかが分かるようにする。

3・4年生 聞くこと

- ゆっくりはっきり話された際に、自分のことや相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞き取り、話されているおおよその内容を捉えることができる。

1・2年生 聞くこと

- ゆっくりはっきり話された際に、自分のことや相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、話し手の顔の表情や身振り、イラストや写真などを手がかりとして、簡単な語句や基本的な表現の意味を捉えることができる。

外国語科 話すこと [やり取り] の目標

- ア 基本的な表現を用いて、指示、依頼をしたり、それらに応じたりすることができるようにする。
- イ 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝えることができるようにする。
- ウ 自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いてその場で質問をしたり質問に答えたりして、伝え合うことができるようにする。

6年生 話すこと [やり取り]

自分や相手のこと、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを、簡単な質問をしたり質問に答えたりして、4～5往復程度の対話で伝えることができる。

5年生 話すこと [やり取り]

自分や相手のこと、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを、聞き手の理解を確かめながら、強調したり、繰り返したりして、3～4往復程度の対話で伝えることができる。

外国語活動 話すこと [やり取り] の目標

- ア 基本的な表現を用いて挨拶、感謝、簡単な指示をしたり、それらに応じたりするようにする。
- イ 自分ことや身の回りの物について、動作を交えながら、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うようにする。
- ウ サポートを受けて、自分ことや相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いて質問したり質問に答えたりするようにする。

4年生 話すこと [やり取り]

自分ことや相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、自分の考えや気持ちなどを、はっきりとした声で動作を交えながら、3～4往復程度の対話で伝えることができる。

3年生 話すこと [やり取り]

自分ことや相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、自分の考えや気持ちなどを、はっきりとした声で動作を交えながら、2～3往復程度の対話で伝えることができる。

2年生 話すこと [やり取り]

自分ことや相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、自分の考えや気持ちなどを、サポートを受けながら、はっきりとした声で動作を交えながら、2～3往復程度の対話で伝えることができる。

1年生 話すこと [やり取り]

自分ことや相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、自分の考えや気持ちなどを、サポートを受けながら、はっきりとした声で動作を交えながら、2往復程度の対話で伝えることができる。

外国語科 話すこと〔発表〕の目標

- ア 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。
- イ 自分のことについて、伝えようとする内容を整理した上で、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。
- ウ 身近で簡単な事柄について、伝えようとする内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。

6年生 話すこと〔発表〕

自分のことや、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ち、事実などを、聞き手によりよく伝わるように整理したり、質問をして聞き手を巻き込んだりして、簡単な語句や基本的な表現を用いて、学級の前で6文程度の英文で話すことができる。

5年生 話すこと〔発表〕

自分のことや、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ち、事実などを、聞き手にわかりやすく強調したり、繰り返したりして、簡単な語句や基本的な表現を用いて、小集団の前で5文程度の英文で話すことができる。

外国語活動 話すこと〔発表〕の目標

- ア 身の回りの物について、人前で実物などを見せながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すようにする。
- イ 自分のことについて、人前で実物などを見せながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すようにする。
- ウ 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、人前で実物などを見せながら、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すようにする。

4年生 話すこと〔発表〕

自分のことや、身の回りの物、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、実物やイラスト、写真などを見せながら、自分の考えや気持ち、事実などを、はっきりとした声で動作を交えながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて、小集団の前で4文程度の英文で話すことができる。

3年生 話すこと〔発表〕

自分のことや、身の回りの物、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、実物やイラスト、写真などを見せながら、自分の考えや気持ち、事実などを、はっきりとした声で動作を交えながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて、小集団の前で3文程度の英文で話すことができる。

外国語科 読むこと の目標

ア 活字体で書かれた文字を識別し、その読み方を発音することができるようにする。

イ 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味が分かるようにする。

6年生 読むこと

自分のことや、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現で書かれたまとまりのある英文の意味が分かり、文字だけで表された場合でも音声と文字を関連づけて、推測しながら読むことができる。

5年生 読むこと

自分のことや、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現で書かれた英文の意味が分かり、音声と文字を関連づけて読むことができる。

外国語科 書くこと の目標

ア 大文字、小文字を活字体で書くことができるようにする。また、語順を意識しながら音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を書き写すことができるようにする。

イ 自分のことや身近で簡単な事柄について、例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて書くことができるようにする。

6年生 書くこと

- ・活字体の大文字、小文字を正しい位置に書くことができる。
- ・自分のことや、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ち、事実などを、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて、例文を参考にして書きたい語句を選択しながら、語順を意識して、5文程度で書くことができる。

5年生 書くこと

- ・活字体の大文字、小文字の書き方が分かる。
- ・自分のことや、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて、例文を書き写すことができる。